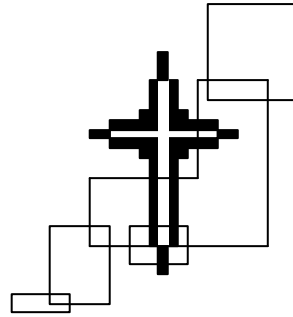


日本のための とりなし



わが国のために祈りましょう
ニュースレター 8月号
2006年8月1日発行

日本のためのとりなしの会	委員長：皆川 尚一(神奈川県)
事務局：〒228-0802	委員：友納 徳治(福岡県)
相模原市上鶴間 6-1-17 皆川方	釘宮 義人(大分県)
TEL042-747-5703	高田和彦(東京都)
FAX042-746-2119	町田 誠(千葉県)
http://www.Christ-ch.or.jp/	中原 耕平(千葉県)
*振替：00270-7-6421	

とりなしと取り次ぎの違い

ヨハネ 皆川尚一

その日には、あなたがたは、わたしの名によって求めるであろう。わたしは、あなたがたのために父に願ってあげようとは言まい。父ご自身があなたがたを愛しておいでになるからである」(ヨハネ 16:26~27)とイエス様は言われました。ここでイエス様が強調しておいでになるのは、「わたしの名によって」です。ギリシャ語では「エン・トー・オノマティ・ムー」で、英訳すれば「イン・ザ・ネイム・オブ・ミー」あるいは「イン・マイ・ネイム」となります。つまり、「わたしの名で」、あるいは「わたしの名において」ということです。

しかし、多くの日本人のクリスチャンは取り違えて「イエス様のみ名を通して祈ります」とお祈りしているのではないのでしょうか。「通して」という言葉には「イエス様に取り次いでいただく」という気持ちが現われていると思われませんが、どうでしょうか。ところが、上記のみことばによれば、主は、「わたしはあなたの方のために父に願ってあげようとは言まい」といわれるのです。つまり取り次ぐのではなく、「あなたがたは直接天父に祈れ」と言われるのです。そこで取り次ぎの実例を考えてみましょう。

(1) 取り次ぎの実例

天皇にことを奏上するとき

天皇にことを奏上する場合には奏者番(そうじゃばん)という取り次ぎ役がいます。天皇に拝謁する人は直接高貴な方と対話するのは恐れ多くて許されないので、取り次ぎ役に申し上げて取り次いでもらうのです。それに対して天皇が答える言葉も直接ではなく、取り次ぎ役に答えて、取り次ぎ役が奏上者に答えるわけです。ただし、天皇が「直答(じきとう)を許す」と言われれば直接対話することが出来ます。この例で言えば、クリスチャンは父なる神様から直答を許されているのです。大した特権ではありませんか。

父の取り次ぎ役としての母

戦前の日本の父親は厳しくて怖いから、子供は直接父親に話さないで母親に話して取り次いでもらう。父親もまた直接子供に話さないで母親に取り次いでもらうといったことが一般的にしばしば見られました。

神の取り次ぎ役としての聖母

【聖ベルナルドの聖母に向かう祈り】

慈悲深き童貞マリア、
御保護によりすがりて御助けを求め、
あえて御取り次ぎを願える者、
一人として捨てられしこと、
いにしえより今にいたるまで、
世に聞こえざるを思い給え。
ああ 童貞中の童貞なる御母、
われこれによりて頼もしく思いて馳せ来たり
罪人の身をもって、御前に嘆き奉る。
ああ 御言葉の御母、わが祈を軽んじ給わず
御あわれみをたれて、これを聞き給え、
これを聞き入れ給え。

アーメン。

この敬虔な信仰の祈りを無下に批判するわけではありませんが、天の父様は天界の遙か彼方のかすみの奥、神秘の光に包まれてだれも見ることが出来ない御方、御子イエス様も世の終わりに人類の審判主として現われる聖なる恐るべき御方。してみると神の母（キリストの母）にして教会の保護者である優しいマリア様が一番身近な頼りやすい御方と思われるのは自然の情かも知れません。ですからお取り次ぎを願う気持ちも理解できます。

（２）直接祈ることが出来る

しかし、イエス様は宣教のご生涯の初めから弟子たちに、直接天の父に祈ることを教えられたのです。言い換えればわたしたちは直答を許されていることを教えられたのです。

《ルカ 11 : 1 ~ 2》

「また、イエスは、ある所で祈っておられたが、それが終わったとき、弟子のひとりが言った、

『主よ、ヨハネがその弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈ることを教えてください』。

そこで彼らに言われた、『祈るときには、こう言いなさい、父よ、御名があがめられますように。御国がきますように』。

これはクリスチャンが個人的に直接宇宙よりも偉大な聖なる天の神様に「お父さん」

と呼びかけて祈るようにと教えられたのです。「お父さん、お父様、父ちゃん、パパ」と呼びかけても良いのです。なぜなら、イエス様は「アバ」と言ってお祈りされましたが、それはヘブライ語においても、アラム語においても幼児が父親を呼ぶ最も親しい呼び方ですから、私たちの家庭で「パパ」と呼ぶのと同じなのです。イエス様と同じくわたしたちも個人的に最も親しい呼び方で、天父に祈って欲しいというのが主の願いであると思います。

更に、《マタイ 6 : 9》では、「われらの父よ」と複数形で祈ることを教えられたなっていますが、これは複数のクリスチャンがグループで祈るときのことですから、内容はおなじことです

さて、初めに述べた通り、《ヨハネ 16 : 23 ~ 26》にはその理由が説明されています。「その日には、あなたがたは、わたしの名によって求めるであろう。わたしは、あなたがたのために父に願ってあげようとは言うまい。父ご自身があなたがたを愛しておいでになるからである」と。つまりイエス様の取り次ぎや仲介なしに、直接親しく祈れるのであります。

（３）イエスの御名による祈り

次に、第 26 節の「わたしの名によって求める」とはどういう意味でしょうか。初めに述べたとおり、これは「わたしの名で祈る」、又は、「わたしの名において祈る」ということです。これには深い意味があります。イエス様の名で祈るとは、イエス様とわたしたちが一つであることの表明なのです。「わたしの祈りはイエス様の祈りです」と言うことになります。

例えば、私は子供のころ母から命じられて八百屋に買い物に行きました。そのときわたしの家では八百屋の買い物を付けて買っていましたから八百屋のノートに付けておいてもらって月末にまとめて支払いするのです。だから母はわたしにお金を渡さないで「皆川ですけど、と言って大根と人参とじゃがいも

を買っておいで」と命じました。それでわたしは八百屋に行って「皆川ですけど、大根と人参とじゃがいもを下さい」と言いました。すると八百屋は言われたとおりの物を売ってくれました。

それと同じく、わたしたちが「イエス様の名で祈る」ということは、「天の父様、イエスですけど母の病気を癒して下さい」とか、「イエスですけど、日本国民をお救いください」とか言うのと同じことだと理解して良いでしょう。

これを読む人の中には、イエス様と自分とをそう簡単に同一視するのはおかしいとか、行き過ぎではないかとか感じる人がいるかも知れません。それはある意味ではもっともな疑問でしょう。確かにそう簡単に自分とイエス様を同一視するのは難しいでしょう。さきほどの、ベネディクトの祈りのように、「わたしは罪人だ」という意識が強いならば、大それた祈りになってしまいます。

しかし、考えて見て下さい。神の独り子は天の御座から降ってきて私たちを救うためにご自身を贖いの供え物としてささげ、仲保者となり、贖い主となって下さいました。そしてイエス様を信ずる者を罪と死と悪魔の奴隷状態から救い出して、神の子として下さいました。

それは法律的、形式的、書類上の身分の変化であるだけでなく、聖霊をわたしたちの内に満たして下さい、「アバ、父よ」と呼ぶ力を与えて下さったのです。わたしたちはもう奴隷ではなく、神様の実子なのです。イエス様を長兄とする神の家族の一員です。だからイエス様と一つであります。これは理論的にそうであるだけでなく、聖霊で満たされることによって実感される確信です。それは単なる思い込み、また独りよがりではなく、わたしの内側に住むイエス様との不断の親しい交わりによる確信なのです。どうか、とりな

し者の皆様が聖霊充滿の器となって親しくイエス様と結ばれ、神と人との間、神と国家との間、神と世界との間に立って御心にかなうとりなしを続けられますようにとお祈りしてやみません。

(4) イエス様に祈る

今一つ大切なことは、わたしたちが天の父様に祈るだけでなく、御子イエス様に直接祈ることが出来るということです。《ヨハネ 14:12~14》を見てください。

「よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。わたしが父のみもとに行くからである。わたしの名によって願うことは、なんでもかなえてあげよう。父が子によって栄光をお受けになるためである。何事でもわたしの名によって願うならば、わたしはそれをかなえてあげよう」。

この「わたしの名によって」も、ギリシャ語では「エン・トー・オノマティ・ムー」ですが、この場合は「わたしの名を呼んで願うならば」という意味です。イエス様は天の父のみもとに帰られますから、地上を肉体をもって歩いておられた時とは異なり、天地万物の全き支配権をもつ主として君臨しておられます。ですから「イエス様！」と親しく呼びかけて何でもお祈りするならば、何でもかなえて下さると約束されました。これはすばらしいお約束ですね。

昇天された主は、限りなく遠い宇宙のかなたにおられるのではありません。天にいますとは、即ち、わたしたちの靈魂の奥殿においでになるということです。時間と空間とを超えてわたしたちは一つなのです。この奥義を信じて顔と顔とを合わせてイエス様に祈りましょう。アアメン

地域別とりなし祈禱会

1. 北海道

札幌市 : キリスト公会 札幌グレイス教会 皆川尚一牧師
〒001-0032
札幌市北区北 32 条西 5-3-27
TEL 011-717-1801

2. 埼玉県

蕨市 : 蕨とりなし祈禱会 鷺谷世嗣兄
〒335-0003 蕨市南町 3-3-12
TEL0484-42-0967 毎月祝祭日午後 2 時

3. 東京都

東京都内 : 東京中央とりなし祈禱会 皆川尚一牧師
* 会場 早稲田奉仕園セミナーハウス(東京都新宿区西早稲田 2-3-1)
* 連絡先 〒228-0802 神奈川県相模原市上鶴間 6-1-17 皆川尚一牧師
TEL042-747-5703、FAX042-746-2119 毎月第 4 月曜日午後 6 時 30 分 ~ 9 時

東京祈禱会 山浦もと姉
* 会場 キリスト教婦人矯風会館 B - 1(新宿区百人町 2-23-5)
* 連絡先 〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 612 主の園 3-25 山浦もと姉
TEL0492-34-7049,FAX0429-31-5552 毎月第 1 月曜日午後 1 時 30 分

4. 神奈川県

相模原市 : キリスト公会相模大野教会 皆川尚一牧師
〒228-0802 相模原市上鶴間 6-1-17
TEL 042-747-5726,747-5703 FAX 746-2119
URL <http://www.Christ-ch.or.jp/>
毎月第 2 木曜日午前 10 時 15 分

5. 静岡県

静岡市 : リビングウエイ・チャーチ リッキー・ゴードン師
〒420-0841 静岡市上足洗 4 丁目 6-16-7
TEL 054-248-4058 毎月第 1 日曜日午後 2 時

6. 京都府

京都市 : キョート・プレイヤーグループ シスター・ローズマリー・バス
〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル カトリック会館 3F
TEL 075-781-3330 毎週火曜日午後 7 時 英語の祈禱会

7. 兵庫県

高砂市 : 日本キリスト教団 高砂教会 手束正昭牧師
〒676-0015 高砂市荒井町紙町 1-34
TEL 0794-42-4854 FAX 42-4878 毎月第 4 水曜日午後 9 時 30 分 ~ 12 時

9. 福岡県

福岡市内：伊都キリスト教会 友納徳治牧師

〒819-0167 福岡市西区今宿井尻 12-4-1

TEL 092-807-9080、FAX 807-2298 毎月第3水曜日 7時30分

10. 大分県

別府市：フルゴスペル イエス・キリスト教会 永野誠治牧師

〒874-0933 別府市野口元町10-1

TEL & FAX 0977-26-3692

e-mail:fg.jesus@poppy.ocn.ne.jp

毎週金曜日午後7時30分



2006年8月号祈りの焦点

1. 崩れた日本の道徳的規範を建て直すことができるように。

ある人が「企業は人なり」と言ったように、社員の育成を大切にする必要があります。しかし、会社の業績を上げるために、正社員を減らして、フリーターや契約社員やアルバイトの時給労働者を増やして、たやすく切り捨てる。試用期間中に重いノルマを課して重労働をさせ、試用期間切れ間際に自主退職するように追い込むといった会社がふえています。これでは良い人材は育たず、奴隷労働の末にボロボロになって社会の敗北者になる若者が増加する一方です。

しかし、例えば東邦薬品株式会社（資本金約一兆円）は社員を大切に育成する企業方針を持っています。そして新入社員の育成には10年間という基礎教育期間を設け、各新入社員一人につき50万円分の机一式を備えるという力の入れようです。良いもの作りは、良い人作りから始まるし、また後継者の育成は企業の底力を養うという点で模範的ではないでしょうか。こうした企業が増えるように祈りましょう。

村上ファンドの村上世彰（よしあき）被告が、証券取引法違反の疑いで起訴されました。ライブドアの堀江貴文（たかふみ）被告らにニッポン放送株の買い集めを持ちかけた上で、先回りして利益を上げた不正取引の責任が問われています。金がすべてで、利益を上げられるならなんでもする人たちですが、特に村上は「会社は社員よりも、株主を尊重すべきだ」と主張して株を買占め、その会社の経営権を握ろうとしたのです。この人の目には社員やその家族の生活など入っていません。いかにして会社の業績を上げさせて利益を自分の懐に取り込むかだけが、目的なのです。企業倫理を全く踏みにじったやり方は当世の流行となっていますが、この精神が日本社会から追放されるように祈りましょう。

六本木ヒルズの森タワーは現代日本のバベルの塔です。このマンモン（富の神、金の神）を崇拝する象徴が神の裁きによって壊滅する日は遠くないでしょう。

秋田県能代の畠山鈴香容疑者がわが子彩香（あやか）ちゃんやその友達の豪健（ごうけん）君を殺したのは被害者救済金（1千万円）が欲しかったからだといわれます。金が欲しいために肉親を殺す人々が増えています。神様を畏れない結果でしょう。万引きもふえており、人目にふれなければ何でもして良いんだという風潮が社会に蔓延しています。

神様を畏れ、人の尊厳と生命を大切にすると人々が増えるように祈りましょう。

そのため聖書を読む人々が増えるように、また教育勅語に匹敵するだけの優れた倫理基準が生まれるように祈りましょう。

戦後制定された教育基本法には基本的人権を守ることがうたわれていますが、その結果自己中心でわがまま勝手をする人が増えました。実力がないのに自分は有能だと思い込み他人を見下す仮想的有能感をもつ若者が増え、ホリエモンや村上を目指して手っ取り早く大金を儲けて大金持ちになろうとするのです。奉公の精神が回復されるように祈りましょう。小泉改革によって、医療保険制度をはじめとする福祉制度が崩れ、「弱者は早く死ね」といわんばかりの嫉妬山政治が加速しています。施設の数も減らされつつあり、今の嫉妬山は各人の家庭となりました。老人、病者、貧者を大切にすると国となるように祈りましょう。

2. 天皇陛下が日本国統合の象徴であることを深く理解する人が増えるように祈りましょう。

【解説】

*象徴とは、ただの形式ではなく実体の現われです。日本国は天皇を中心とした一家のような国体を形成してきました。それが国民統合の実体です。過去の歴史は現在と未来へ

の礎（いしずえ）でありますから、これを理解して日本国が神様から受けている祝福を感謝し、世界の諸国民に対しても天皇および日本国が祝福の基として用いられるように祈りましょう。

- * 天皇、皇后両陛下のご健康が守られ、常に若々しく120歳までも長生きされるように祈りましょう
- * 秋篠宮紀子妃殿下の前置胎盤が正常な位置に戻されて、正常分娩でお産をされますようにと祈りましょう。
- * 皇室と宮内庁から日本の伝統を破壊する悪しき勢力が取り除かれるように祈りましょう。

3. 少子化が増子化に転じるように祈りましょう。

- * 福井県では、出生率が1.45にあがったそうです。それは、父親の育児参加の促進を県が県内各企業に要請した結果、父親が保育園にわが子を迎えに行くことが気兼ねなく出来るようになったということです。福井県は夫婦共稼ぎ数も全国一位。

4. 9月小泉首相退陣の後に、崩れた日本国を再建するにふさわしい総理大臣が選ばれるように祈りましょう。

5. 日本のキリスト教界は全体的に指導者が不足してきているので、若い日本人の聖職志願者が増えるように祈りましょう。

6. 反キリストの惑わしからキリスト教界が救われるように祈りましょう。

【解説】

- * イエス様は言われました、「あなたがたは、惑わされないように気をつけなさい。多くの者がわたしの名を名のって現われ、自分がそれだとか、時が近づいたとか、言うであろう。彼らについて行くな」（ルカ21：8）と。
- * 現代の惑わしの実例は、C.S.ルイスの「ナルニア国物語」、ハリー・ポッター、ダヴィンチ・コード、ユダの福音書、ベニー・ヒン、その他が広くキリスト教界でもてはやされていることです。聖霊による識別力が与えられるように祈りましょう。

7. 8月15日に戦後第61年目の終戦記念日を迎えるに当り、かつての大東亜戦争が侵略戦争ではなく、日本の自衛のため、又、東亜諸国の植民地からの解放のための戦争であったことを理解し、この戦争で死んだ人々の死が犬死ではなく、尊い犠牲であったことを覚えて死者の靈魂の救いのために祈りましょう。

【解説】

- * 戦後の東京裁判と左翼的な歴史観によって60年間日本国民はマインドコントロールされ、日本の戦争は侵略戦争であったと徹底的に教え込まれてきました。しかし、われわれはその呪縛から解放される時がきていると思います。久保有政牧師は「レムナント」誌上に「日米戦争とは何だったか」というテーマで、6月号、7月号、8月号に論文を連載して、大東亜戦争によって西欧諸国は植民地をすべて失ったけれども、日本は戦争には負けたが自存自衛の目的を果たし、アジア諸国を独立させるという目的を果たすことができた。その意味で「日本こそ勝った」のだと論じています。

8. 外国人を受け入れるための基本方針が早急に立てられるように祈りましょう。

【解説】

- * 人口13億人の中国（シナ）からの流入は恐るべき脅威です。たとい真面目な留学生であっても制限しなければなりません。まして日本の伝統的良俗を乱し、強盗、窃盗、殺人、誘拐を目的として、ヤクザ・暴力団と組んで渡航してくるシナ・韓国・北鮮・その他からの不良外人を取り締まるためには、国家としての基本方針が必要だと思われまゝ。それも出来るだけ早く対策が立てられねばなりません。

9. 身体障害者のためのバリアフリー対策が大きく向上するように祈りましょう。

【解説】

- * 政府の2006年版「障害者白書」によれば、「交通」や「公共施設」のバリアフリー化について、それぞれ6割の障害者が利用しやすくなったと評価しています。しかし、歩道のコンクリートレンガは足が引っかかって歩きにくいです。また、JRの駅には全部エレベーターをつけてほしいです。高齢化社会に備えて政府の経済的後押しにより、更にバリアフリー化が向上するように祈りましょう。

10. 中国（シナ）に対する旧日本軍遺棄化学兵器処理費が無制限に凍結されるように。

【解説】

- * 2006年5月25日付け「国民新聞」、及び「正論」7、8月号によれば、ジャーナリストの水間政憲氏は山形県にある全国抑留者補償協議会のシベリア資料館で600冊にも及ぶ「旧日本軍兵器引渡し書」を発見した。これにより、旧日本軍の化学兵器はすでに中国軍に引渡し済みであることが判明したので、日本に対する中国の要求は撤回されなくてはならないことが分かったとしています。但し、日本政府はすでに平成12年以降中国に970億円を支払っているのに、以後の費用の支出は凍結されるべきだということです。このままでいけば日本は中国に数兆円を支払わなければならないそうです。安部官房長官は「大変重要な史料なので調査します」と内閣委員会で答弁しました。また、国会でこの件を質問しようとした戸井田衆議院議員に対して、外務省から圧力がかけられたそうです。日中外交を歪める外務省の親中派が無力化されるように。

11. イスラエルの平和のために祈りましょう。

【解説】

- * 今イスラエルは南ガザのハマス（過激派）からの攻撃と、北レバノンのヒズボラ（過激派）からの攻撃に挟み撃ちにされています。ヒズボラはレバノン南部各地に作った地下30米の秘密基地からロケット攻撃をしているので、なかなか撃滅することができないということです。イスラエルに関する各種の報道はほとんどアラブ寄りに偏っているので、わたしたちはイスラエルが世界戦争を目指しているといったデマに惑わされないようにしたいと思います。

《会計報告》(2006年4月1日～5月31日)

(単位 = 円)

収 入	金 額	支 出	金 額
献 金	62,400	交 通 費	0
		印 刷 費	2,590
		資 料 費	0
		郵 送 費	19,430
		事 務 費	3,803
		振替手数料	290
		電 話 料	7,804
		会 場 費	11,760
		委 員 会 費	3,000
小 計	62,400	小 計	48,677
前月繰越	136,019	翌月繰越	149,742
国内活動基金 収入	0	国内活動基金 支出	0
前月繰越金	15,700	翌月繰越金	15,700
国際会議参加基金 収入	0	国際会議参加基金 支出	0
前月繰越金	35,474	翌月繰越金	35,474
合 計	249,593	合 計	249,593

【献金者芳名】(順不同)

相模大野教会(神奈川県)	2回	阿見勝洋(栃木)	1回
札幌グレイス教会(北海道)	2回	大田尾達三(福島)	1回
佐藤節代(神奈川県)	1回		
東京中央とりなし祈祷会席上献金	2回		
高砂教会(兵庫)	1回		

【編集後記】

*2006年8月号のニュースレターをお送りします。今回のレポートは「とりなしの祈りと取り次ぎとの違い」というテーマです。

*祈りの焦点を決めるためのとりなし委員会では、これまで「継続的課題」と「時宜的(タイムリー)課題」とに分けて記載してきたのを止めて、前回までの課題を脇に置いて考えて見ました。その結果、内容がかなり変わってマンネリズムから脱却できたと思います。

*反キリストの中にC.S.ルイスが入っていることに驚いた方もおありでしょう。ルイスの本は30年前に新教出版社からC.S.ルイス著作集として8巻も出版されましたが、その中には「悪魔の手紙」、「四つの愛」、「痛みの問題」、「キリスト教の精髓」等があります。「ナルニア国物語」は映画化され、キリスト教の新聞、雑誌、果ては、教会学校教師の教案誌「成長」の裏表紙一杯に広告が載るといふ有様です。

*しかし、彼は表はキリスト教の牧師ですが、裏は悪魔礼拝の大祭司なのです。

*「サタンも光の天使に偽装する」(コリ11:4)のですから、わたしたちは聖霊で満たされ、御霊の知恵と識別力を戴いて蛇よりも賢く生きることを祈り求めたいと思います。

(ヨハネ 皆川尚一記)

《次回日本のとりなし委員会予告》
日時：2006年9月11日(月)12時
場所：キリスト公会 相模大野教会
